



〜〜〜
〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

成人向


~~~~~

子と母のハレ



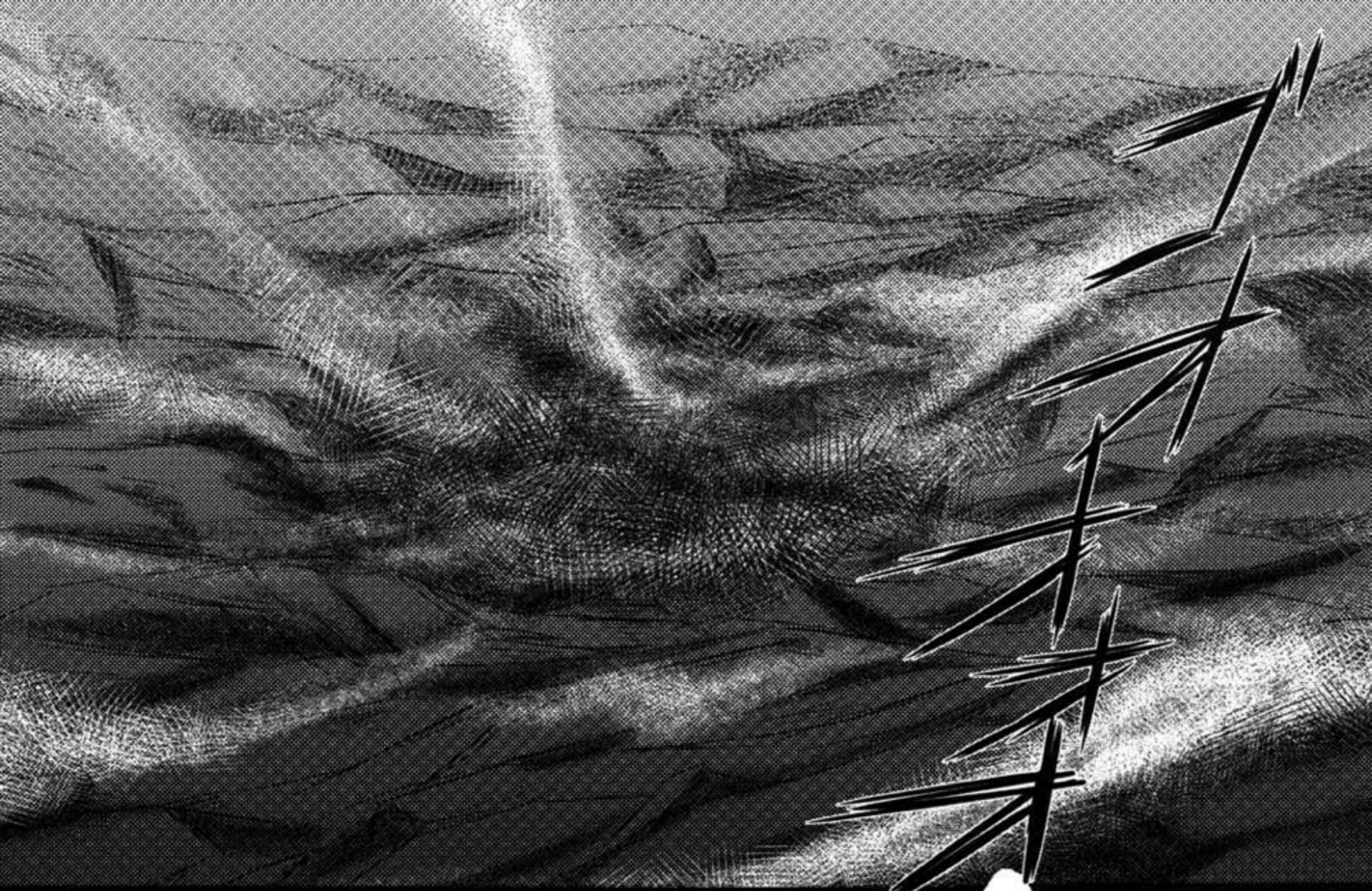
こんにちは、初めまして。  
胡河義久と申します。  
この度は拙作をお手に取って頂き有難うございました。

兎に角シオニーちゃんに萌えて萌えて萌え倒して辛抱堪らなくなつて勢いだけで突き進んでたらいつの間にか一冊出来ちゃつたというミラクルな感じで、自分でも吃驚と言いますかシオニーちゃんすげえ！と感心すること仕切りでございます。

シオニーちゃんはぐだぐだで不幸に満ち溢れてて現実逃避でさらに深みに嵌ってアイムにいいように使われてる姿が一番素敵だと思ひ、何かそんな感じの内容になっております。

シオニーちゃんがひっでああ…でアイムう！で信じていいの…？ならそれで良いという信念で描いたのでエロが若干薄目かもしれませんが、少しでもお楽しみ頂けたら、また、シオニスト達の琴線に触れる出来になっていたら幸いです。





あ…

私が…

私が、望んで  
いたものは—

ああ……





まだ泣いて  
いたんですか

アイム……



わ、私……っ

どうすれば……っ！

助けて……

取り返しの  
つかない事を……



泣かないで下さい  
大丈夫ですよ

リモネシアは  
再生できる

貴女が  
生きている  
のだから



貴女が子を孕めば  
それは、リモネシアの  
血を引く民でしよう？

今や貴女が  
リモネシアの  
唯一の希望

この艦を領土にしまし  
独立を守る軍事力は  
十二分にあります

嘘だ

滅茶苦茶過ぎる  
出来るはずが無い

でも

貴女はその新しい  
国の、文字通り  
国母となるでしよう

誰にも脅かされぬ、  
自由と尊厳を持つ  
国を作るんです

私に他に、  
何が出来る？



もう私には、私から  
全てを奪った  
彼しか残っていない

うわ

彼すらも失って  
しまったら？  
それを思えば……

何をされようと  
従う他無いのだ

マジで  
来たぞ



来た、って  
ことは――

「そういう事」  
ですよね？」

政務官殿

何も怖がる  
必要は  
ありません

嫌だ

卑しい種馬  
ではないですか

出来ない

ただの家畜だと  
思えば良いのです

私を、捨て  
ないでね……





こんな物、  
口に入れたくない



汚い……



俺も高飛車な  
女服従させて  
みてえな！

結構上手いな  
アイム様の  
仕込み？

下衆め、あの人を  
侮辱するな

それ、すげー  
想像つくわ

しかし  
こうして見ると  
エロい制服だな

お前じゃ  
無理だろ

吐き気がする





自分でも惨め  
だと思う



気休めに、  
コレを彼のだと  
思ってみる



そんな逃避が  
一体何にな  
ると言うのだ



そんなに  
美味いですか？

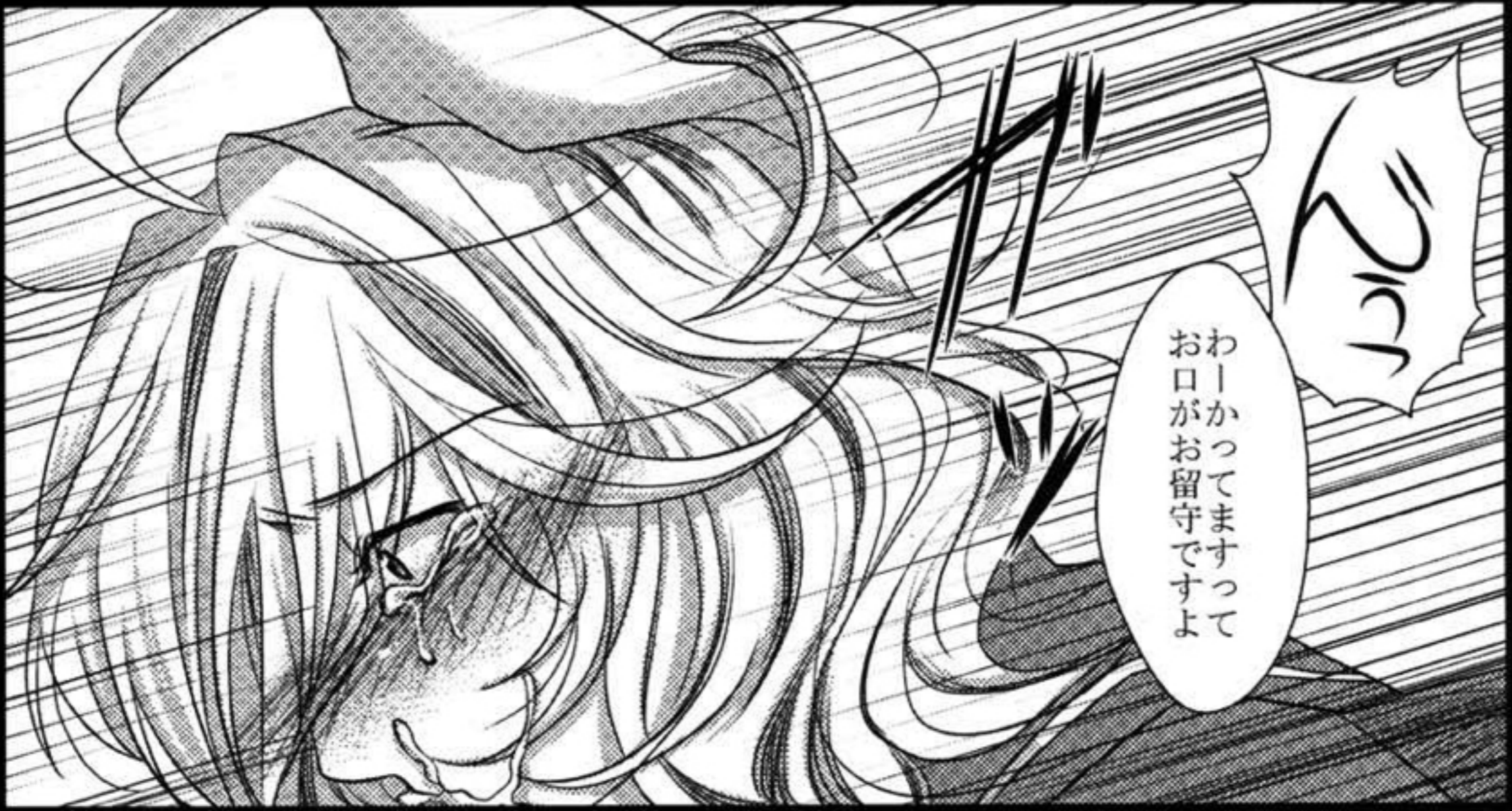
啜えながら  
睨まなくても  
怖くないですよ





き、貴様ら…っ！

無礼な口を  
叩いたら  
どうなるか、



わーかってますって  
お口がお留守ですよ



あ、やべ  
出しちった

中出し希望  
でしたよね



まあ時間は  
たっぷりあるし

俺らの好きなだけ  
「使って」良いつて  
言われてるし

ゆっくり  
楽しみましょう

ここはとて  
暗くて

私の道標は、もう、  
あの人の言葉だけだ

うわあやっぱり  
胸無えなーw

ちゃんと食べないと  
駄目ですよー





お、本当に  
良さそう



小さい方が  
感度良いって  
言うけど

どうだろな？



声、抑えなくて  
良いですよ



黒ストって  
良いよな

ガーターがまた  
そそるな





凄く塗れてる  
みたいだけど

!!

口でしながら  
興奮してたんだ？



やっぱり

嫌だ

や、やめて！

あの人以外の  
男なんて



これ、もう  
入れちゃって  
良いよな？



あ



今更遅いって

嫌だ嫌だ嫌





うお、凄え  
締まるわ

や……ん

意外と使って  
ないんだな

抜いてく……ん



あんだだって  
命令されてんだろ？



違う……！

アイム様を  
恨みなよ



嫌なの……

嫌なのよおっ！

泣いても  
無駄だって





皆さん

楽しんでも  
みたいですね



命令なんか  
されてないか

あの人は



嫌なお!  
こんな事したく  
ないのよ!!

ひゃっ

あ



あ、アーム!

助けて...!!

どうしました  
シオニー?



だ...って、  
ら...って...え!

困りましたね  
痛癢を起こさないで  
下さい





良く我慢  
しましたね

あ、アイム……!!  
わたし、私!!



大丈夫ですよ  
ここにいますからね

アイム……

さあシオニー



皆が満足できる  
ように

あ……

頑張っつて下さる

ん……





あ…

頑…張る、から

お願い、アイム

知  
解  
つ  
つ  
て  
て  
い  
い  
る  
る

この男は、本当は私のことなど  
どうだって良いのだろう

でも、今の私は彼に  
寄りかからなくては

もう、呼吸さえ出来ない

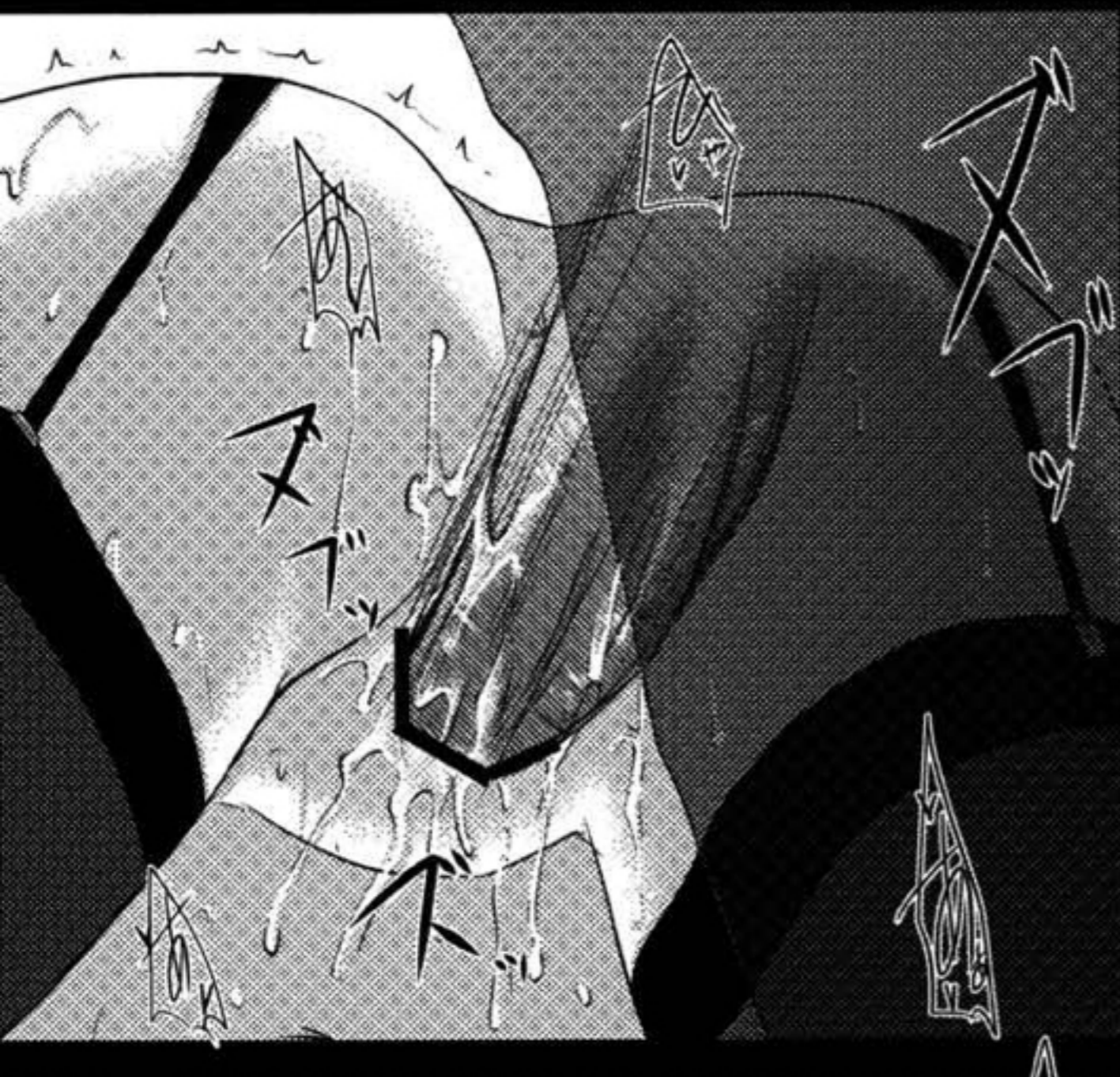
ずっと側にいて、  
私の側にいてね





あ







気持ち良さそう  
ですね、シオニー

頭の芯が

夢中になって歯を  
立てないで下さいよ

熱で溶かされて  
いくようだ

私……何で  
こんなこと

してたんだけ





リモネシア……

だって、仕方  
ないじゃない

もう元通りには  
ならない



考えるのも  
頑張るのも……

もう私、  
疲れちゃったよ





まさか貴女自ら  
手を下すとは思  
いませんでした



自分で使った  
道具の処理よ

人に頼むもの  
じゃないわ

成る程



どうやら支配者に  
相応しい価値観を  
手に入れましたね

私の見立て  
通りです！





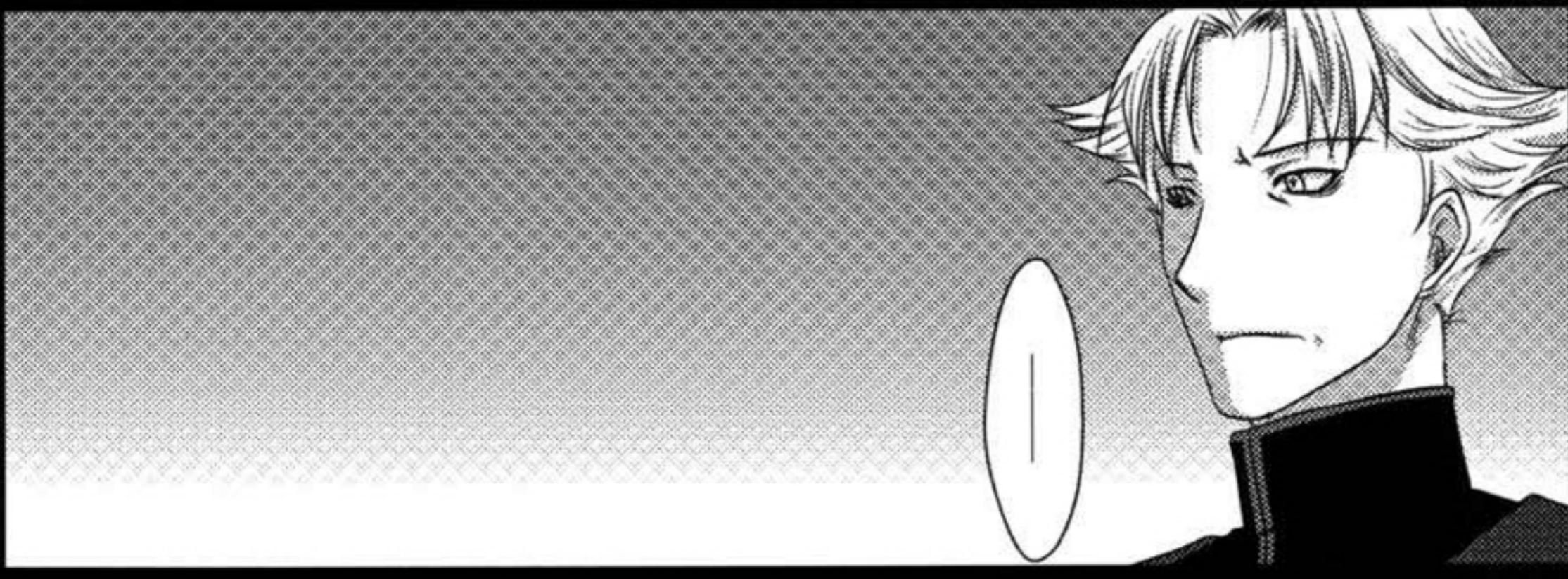
貴方を信じて  
良いのよね？



見立てって  
どういう事？

アイム……

貴方は本当は  
どこ迄予測  
していたの？



—



勿論ですよ  
貴女は私にとって  
この世で一番大切な  
女性です





嘔吐き



嘔吐き

ねえ

悪魔の  
ような人

貴方の言葉には  
欠片ほどの  
真実も無い

もっふに  
いって



貴女を  
愛しています

嘘吐き

私の全てを  
捧げましょう

これも嘘

この地上の全部が  
いずれ貴女の物になる

本当の事など  
一つもない

三大国家すら  
貴女を恐れ敬うのです

有得ないわ

出鱈目ばかり

貴女は最高の権力者、  
支配者として歴史に  
名を刻むでしょう

その言葉の  
何もかもが



でももう、  
どうでも良いの

現実には辛い、  
事はかたりで、  
私にはとりても  
耐え切れないうも

嗚呼

アイム、愛してるわ  
貴方を信じてる

私も  
嘔吐きだ





最後まで目を通して頂き、誠に有難うございます。

何か戦闘の時のシオニーちゃんが矢鱈グレートアクションをリモネシアの代わりみたいに言っていた事から妄想を膨らませていたらこんな話が出来上がりました。

実際は代わりとでも思わなければやってらんなかったのですが、その現実逃避ぶりが愛しい。

多分アイムに騙されてた、騙されてるって事は自覚しているんだと思うのですが、どの道アイムに捨てられたら本当に何一つ残らない事もまた明らかなのでべったり依存する以外に選択肢が無いのでしょうね。それでまた精神のバランスが危うくなっていくと。可愛い。

全くアイムには是非こうやって依存しまくっているシオニーちゃんをこっぴどくぼろ雑巾のように捨ててから死んで欲しかったものです。一番大事な最後の仕上げを忘れたまま逝ってしまうなんて……！ 正に画竜点睛を欠いてます。シオニストとして残念でなりません。

その一方でもっと公式で具体的にいちゃついて欲しかったとも思います。会話の端々に只ならぬ淫靡な空気を纏ってはいますが(あんな雰囲気醸し出しておいて何の関係も結んでませんなんて言われても信じられない)イマイチ状況証拠、みたいなもやっとした感じで煮え切らないですね。

そんなわけで語りだしたら止まらない位思いは尽きないのですが今回はこの辺で失礼いたします。

もっとシオニー本が増えますようにと祈りながら。

2011. 05. 24.

胡河 義久





くらくらくろいみなそこで  
発行：空色蝶々  
発行人：胡河義久  
発行日：2011.05.31.  
印刷：comicmall

連絡先  
kogayoshi@hotmail.com  
pixiv  
<http://www.pixiv.net/member.php?id=39283>

※この本の無断複製・配布はご遠慮下さい。  
18歳未満の購入。閲覧を禁止します。



